

農林水産統計調査におけるPDCAサイクル点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00500201
基幹・一般の別(選択記入)	基幹統計調査
調査の名称	農業経営統計調査(営農類型別経営統計)
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他(食料・農業・農村基本計画の農業経営の展望の推計の参考資料として利用)
特記事項	

点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況			
	整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
1 調査の目的	整合	結果の利活用実態 (特記事項)	その他 ()			
2 調査対象の範囲※	整合	調査対象地域 その他 () (特記事項)	調査対象産業			
3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	不整合あり	母集団情報 全数層・抽出層の設定 ○ その他(調査対象経営体(報告者)の不足) (特記事項) 当該営農類型に属する経営体が少ない(＝母集団が小さい)こと、また、母集団リストにある全ての経営体に調査依頼したものの、調査協力の承諾を得られなかった結果、必要な経営体数を確保できなかった。	抽出方法・抽出基準 対象数の算定	その他	対応中/対応予定	令和4年体系への見直しにおいて、臨時雇用者、構成員の年齢別農業労働時間を廃止するなどの調査事項の簡素化による報告者の負担軽減を図り、より協力を得やすい調査に見直した。 年々増加していく法人経営体を捕捉するため、省内で収集している行政記録情報(最新の農事組合法人名簿(経営局)等)も活用して調査対象経営体の確保を図る。
4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	整合	調査票 調査期日・期間 (特記事項)	調査事項 その他 ()			
5 報告を求めるために用いる方法※	整合	調査方法 民間委託の範囲 (特記事項)	調査系統・組織 その他 ()			
6 報告を求める期間※	整合	調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項)	調査票の提出期限 その他 ()			
7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)	未公表 その他 ()			
8 調査結果の公表の方法及び期日※	整合	公表実施時期 e-statの掲載 その他 () (特記事項)	公表媒体 閲覧表			
9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用 その他 () (特記事項)	独自基準の説明			
10 調査票情報の保存期間及び保存責任者	整合	保存期間 保存方法 (特記事項)	保存責任者 その他 ()			

I 調査計画との整合性確保等の観点

点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性			不整合が生じている場合の対応状況		
	整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	整合	立入検査対象事項	その他（ ）			
		(特記事項)				
12 不整合は生じていないものの、 改善を検討（予定）している事項		検討（予定）している事項の有無 (選択記入)	検討（予定）している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
		あり	・報告者の負担軽減のための調査事項の簡素化 ・標本設計の見直し ・公表期日の見直し	調査計画の変更 申請	対応済	令和4年調査から以下事項を変更（令和3年8月承認済） ・調査の重点化（詳細調査・基本調査の導入） ・調査事項の削除 ・報告者数の変更 ・公表期日の変更（公表期日を12月までに変更。それ以降 の公表物においても公表期日を変更）

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要な精度の確保・向上の観点	1 調査の実施目的を確保するための精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙也可)		
		精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考え方等 (自由記入。別紙也可)	目安としている指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		○ 達成精度(実績精度)	農業粗収益を指標として目標精度を設定 別紙 2 目標精度及び達成精度(実績精度)一覧を参照	令和元年調査	別紙 1 目標精度及び達成精度(実績精度)一覧を参照	別紙 1 目標精度及び達成精度(実績精度)一覧を参照	別紙 1 目標精度及び達成精度(実績精度)一覧を参照
		回収率・回答率					
		回収標本数					
		カバレッジ					
		その他					
		設定なし					

農業経営統計調査（営農類型別経営統計）目標精度及び達成精度（実績精度）一覧

単位：％

区分			目標精度 ①	達成精度（実績精度）		
				今回調査 （令和3年） ②	前回調査 （令和2年）	前々回調査 （令和元年）
個人経営	水田作	北海道	3.0	3.6	3.2	3.3
		都府県	2.0	3.2	2.5	2.3
	畑作	北海道	2.5	2.8	2.4	2.2
		都府県	3.5	3.8	3.9	3.7
	露地野菜作		2.5	2.9	3.3	3.2
	施設野菜作		3.0	3.5	3.4	3.3
	果樹作		3.5	5.1	4.1	4.0
	露地花き作		8.0	10.5	10.0	9.4
	施設花き作		8.0	8.0	7.5	8.3
	酪農	北海道	3.0	3.5	3.1	3.3
		都府県	2.0	2.1	2.2	2.1
	繁殖牛		4.0	5.6	6.5	5.7
	肥育牛		4.0	4.1	6.9	5.9
	養豚		3.5	3.3	4.4	3.8
	採卵養鶏		8.0	9.7	6.1	4.9
	ブロイラー養鶏		8.0	4.2	3.9	5.9
	その他		8.0	11.9	11.1	12.1
法人経営	水田作	集落営農	4.0	3.4	3.0	3.0
		集落営農以外	4.0	6.5	6.2	5.6
	畑作	北海道	10.0	7.8	7.3	4.6
		都府県	10.0	10.3	12.7	9.8
	露地野菜作		10.0	6.1	6.4	6.8
	施設野菜作		10.0	8.7	8.2	7.9
	果樹作		10.0	11.9	12.5	12.3
	露地花き作		10.0	23.0	19.5	25.3
	施設花き作		10.0	10.9	10.0	7.8
	酪農		10.0	5.6	15.3	14.8
	繁殖牛		10.0	13.4	14.6	14.6
	肥育牛		10.0	7.4	7.2	7.4
	養豚		10.0	6.0	13.7	12.7
	採卵養鶏		10.0	19.8	19.1	15.3
	ブロイラー養鶏		10.0	8.9	4.7	19.8
	その他		10.0	18.4	16.1	23.4